

記念式典

✂航空部50周年記念の式典は、神学館3階の礼拝堂で11月2日の午前に催されました。雨の予想もどこかに消えた秋晴れで、いつもはほの暗い堂内も明るく、用意したスライドのうつりがさっぱりだったということが起りましたが、戦後の「部」としての宿題の追悼式を参集いただけた方々とともに、神学部の緒方先生の熱禱、津田先生の奏楽で感銘ひとしおに閉じ終わりました。

式は進み、体育会を代表する瀬口先生と、スポーツユニオンを代表する岸田さんの懇篤で親密な祝辞は、参集のOBと現役の心を暖かく染めました。

ひきつづいて、航空部50年の創部から戦後の再開、そしてその後に及ぶOBの亀鑑、牧野伊兵衛氏への感謝状が、先の航空部長で前学長の本枝先生から贈呈されました。牧野さんは、御夫妻でこれを受けてあいさつされました。かすれたお声でしたが、参集のだれもがこの時のことをおりにふれて思い返すことでしょう。

OB会長の尾田さんの閉会のことばと感涙は、航空部50年の歩みを凝縮するものでした。

こうして午前の式典は、不思議な静謐のうちに、簡素とも荘厳とも記しうるものに思えました。



緒方教授の祈禱に頭をたれて



礼拝堂に、讃美歌“信頼”の歌声が静かに流れる



岸田スポーツ・ユニオン名誉会長



瀬口体育会会長



感謝状をうける牧野伊兵衛氏



記念式典に出席の方々